

The Reminiscence of Exellia Lap “FINAL”

エクセリアの追想

メモ群

Lv13（エキスパート ID）：淵源攻略 無銘の記憶

どちらかというと、ID よりもインスタンスバトルのほうが近い。

メモ群

「私こそが終わりだ」「これで終わりだ」元ネタ

アルテマリアス（英語）「I…cannot end! I *am* the end!」

クライヴ（英語）「I said! It’s over!」

導入

君達は、宙準星の竜の背に乗り、最後の戦いの場へと向かっていた。

空に開いた、漆黒の穴。

そこを潜っていき、酔うような感覚の後に、君達は戦火舞う大地に立たされていた。

(※GM メモ：RP 待機

BGM：「*Neath the Pall*」)

そこを歩いて行くうちに、獣が現れる。

獣

『貴様らを、この淵源から出すことはできぬ。どうしても出たいのであれば…力を示せ』

敵：『獣』

君達は獣を打ち倒した。

景色が変わり、そこは神殿のような場所だった。

一方、淵源領域上空——

漆黒の大穴を潜ったときに、飛ばされることのなかったクライヴとジョシュアは、淵源に築かれた領域を見て絶句していた。

ジョシュア

「これが…」

クライヴ

「律の所業か…」

宙準星の竜は、淵源に立つ尖塔に近づく。

まどか

「長い旅路と輪廻を経て、この場へと至った物語。破滅の要石よ」

アルテマ

『まどか…！だが、このやり方は…！』

まどか

「この淵源には、かつて私が失った、主導権が眠っている。完全な破壊に備え、真に消えぬよう留め置いていたが…、これでお前達に絶望を与えるのも一興か。終滅の幻想から完全なる破滅へ…！

私はこの物語の初期化を成し遂げるのだ…！」

その赤い目には、女が持つてはいけない憎悪が輝いていた。

ジョシュア

「兄さん！」

(※GMメモ：BGM「A Far Cry from Heaven」)

クライヴ

「ああ、させるものか。やるぞ——ふたりとも！」

まどか

「破滅とは如何なるものか——身を以て知れ」

敵：神城まどか

この戦闘ではイフリート・フェニックス・キューサーを操作します（HP35万）。

また、PCの判定値を用い、クイックタイムイベントを実装します。

(※GMメモ：まどかはこの戦闘で一切ダメージを負わない)

冒険者+器用判定 目標値：25（要求成功数：2）

クライヴ

「こいつを食らええええ！」

イフリートが発動したワイルドファイアによる呐喊が、まどかの片手で止められる。
そして、殴り飛ばされたと思ったら、一瞬も違えることなく蹴り飛ばされる。

(※GMメモ：イフリート・フェニックス・クェーサーに 40000 ダメージ。
要求成功数に達していない場合、更に 40000 ダメージ)

冒険者+敏捷判定 目標値：25（要求成功数：3）

ジョシュア

「うおおおお！」

フェニックスが火を纏い、これまた呐喊するも、まどかはただ威圧するだけでフェニックスを停止させ、そして凄まじい回数の拳を叩き込む。

(※GMメモ：イフリート・フェニックス・クェーサーに 35000 ダメージ。
要求成功数に達していない場合、更に 50000 ダメージ)

その上で、コズミック・クェーサーが右手にエネルギーを溜める。

冒険者+筋力判定 目標値：23（要求成功数：4）

エクセリア

「これならあああああっ！！」

放たれた砲撃を、彼女は避ける動作をすることなく避ける。
フェニックスに回収され、足で運ばれるイフリートに、大量の光の矢が殺到する。

必死にそれを、コズミック・キューサーも含め避けるが、コズミック・キューサーとイフリート達が激突する軌道になるように操作されていたのか、避けた先で彼らは激突してしまう。

更に続けて、弓に矢をかけたまどかによる狙撃が炸裂する。

(※GMメモ：イフリート・フェニックス・キューサーに 78000 ダメージ)

失速するコズミック・キューサー。それをカバーしようとする火の兄弟に、まどかが極太の魔力砲を放つ。

クライヴ

「ぐわあああ!？」

(※GMメモ：イフリート・フェニックス・キューサーに 50000 ダメージ)

そして地に落ち行くコズミック・キューサーに、まどかが急接近する。

即座に防御の態勢を取り、格闘戦に持ち込むも、なぜか拳が当たらない。

脇腹に刀を突っ込まれ、負傷しながらも更に殴ろうとするコズミック・キューサーだったが、当たることなく蹴り飛ばされる。更に魔法の矢を放たれ、更に負傷。

(※GMメモ：イフリート・フェニックス・キューサーに 50000 ダメージ)

エクセリア

「いい加減にしやがれ…!」

拳を振りかぶるも、その後に頭突きをお見舞いされて気絶しかける。

冒険者+敏捷判定 目標値：25（要求成功数：4）

エクセリア

「させるか!」

再び魔法の矢を放たれそうになるも、体術でそれを妨害し、結果として魔法の矢を放たれずに済む。

(※GMメモ：イフリート・フェニックス・クェーサーに 15000 ダメージ。
要求成功数に達していない場合、更に 200000 ダメージ)

体勢を立て直し、再び魔法の矢を放とうとするまどかを見て、即座に回避機動を取って避けるコズミック・クェーサー。

クライヴ

「どけ、エクセリア！この炎で焼き尽くす！」

イフリートが放ったスピットフレアが、過たずまどかを焼き払う。しかしその表面に焦げ目がついていない。

クライヴ

「エクセリア！」

エクセリア

「貴様の、好きなようにはません！」

冒険者+筋力判定 目標値：23（要求成功数：2）

エクセリア

「ジョシュアッ！」

ジョシュア

「こいつも——食らええええ！」

コズミック・クェーサーの放った珧焰と、フェニックスの炎が、まどかの周囲を爆焰と爆煙で包み込む。

クライヴ

「うおおおおっ！」

イフリートの「地獄の火炎」

ジョシュア

「でああああっ！！」

フェニックスの「リヴァレーション」

エクセリア

「はあああ…！」

コズミック・クェーサー・ドラゴンの「メガフレア」

3体の召喚獣が、まどかの直上で大技を発動しようとする。
しかしそれを、まどかは嘲笑うかのように見上げる。

まどか

「どこまでも、無駄な足掻きをする…」

そして、詠唱が完了し…。

クライヴ

「だあああああっ！」

ジョシュア

「オオオオオオオオ！」

エクセリア

「焼き焦げろおおお！」

イフリート・フェニックス・クェーサーの「トライディザスター」

炎が、炸裂した。

(※GMメモ：BGM「Only Forgiveness」)

まどか

「諾々としていれば、さほど苦しまずに済んだものを…」

しかし、その炎の渦中には、まどかの姿はなく…、その言葉が聞こえたときには、コズミック・キューサーが蹴り飛ばされ、地に墜ちていた。

クライヴ
「エクセリア！」

暗き空に、桜色の魔法陣が浮かび上がる。

まどか
「終いだ」
ジョシュア
「兄さん！…アレをやるしかない…！」
クライヴ
「仕方ない…！」

イフリートとフェニックスが再び火を纏い、イフリート・リズンとなってその魔法を押しとどめる。
まどかの魔法の出力が上がる。

クライヴ
「これで…ブチ抜く…！」

イフリート・リズンが魔法に飲まれる。

まどか
「何…！？」

——と同時に、まどかをブチ抜いた。

The Nexus

クライヴ達が、君達に合流するころ。

ジョシュア
「エクセリアは！？」

(※GMメモ：RP待機)

ジョシュアの発言の後、すぐにクライヴに肩を貸された状態でエクセリアが来る。

エクセリア

「…淵源はこの先だ。行くぞ…」

(※GMメモ：以後、暫くはRPで進行)

君達が、淵源の中の大広間に入ると、そこにまどかが現れる。

まどか

「屈することなく、尚も己の意志で立つか。何度も罪を重ねるつもりか？」

(※GMメモ：RP待機)

怒ったような表情で、君達を見下ろす彼女。

エクセリア

「人はここまで辿り着いた。お前の好きなようにはさせないという、人の意志で…！」

まどか

「何度も言わせるな。この世界で主人公になるべきは私。その小さな駒や、お前のような肉の塊ではない」

まどかはそのように言って、力を行使しようとする。

まどか

「エーテルは満ち足り、残るは我が器のみ。それを繋ぐ『走狗』を消し去り、そして…、貴様を消す」

虚を埋める想い

何もない場所で、エクセリアは立ち尽くしていた。

しかし…、手元に炎の羽根が舞い落ちる。

(※GMメモ：RP待機)

エクセリア

「分かったよ。必ず、終わらせる」

まどか

「愚かな…。まだ足掻くというのか」

目を閉じ、振り向いて、そしてその双眸で敵を見据える。

エクセリア

「戦い続けるさ…人である限り」

結月を地面に突き立てるエクセリア。

エクセリア

「我は、最後の薪の王。この剣を以て、次代の民の盾とならん」

この戦闘ではエクセリアを操作します。

敵：神城まどか

まどか第1形態 HP75%以下イベント

まどか

「…強い。あの時よりも、格段に…。ならば、骨身に刻むがいい…。魔法少女の神とさえ謳われた、私達の威光を…！」

エクセリアは、結月を地面に突き立てて耐える。

まどか

「それでも、貴様の自我を、消せないと…！？」

エクセリア

「そう簡単にやられはしない…！」

ここから、エクセリアは補助動作で、PCの幻影を召喚します。

ここから、PC も戦闘に参加します。

Logos

君達の幻影は、エクセリアと共にまどかを追い詰めた。

まどか

「なぜだ…。一体、何が貴様をこれほど…！」

困惑するまどかに、ぬいぐるみサイズで顕現したアルテマが忠告する。

アルテマ

『彼女はロゴスに…駒から人に至っている。貴様では、…いや我もまた、自我を消すことはできない！

源流とは異なる路を歩んだ貴様には分かるまい！』

まどか

「いや…まだだ！私こそ、この世界の律なのだ…！」

幻影は消え、地面が崩壊する。重力が消え、空中に放り投げられるエクセリア。

エクセリア

「知ったことか…何者であろうと倒すだけだ…。

フェニックスの力…使わせてもらうぞ！」

エクセリアはそう言って、究極となったまどかの前で、コズミック・キューサー・リズンに顕現する。

まどか

『この愚物が…！我らが前に、跪かせてやる…！』

この戦闘ではコズミック・キューサー・リズンを操作します。

敵：アルティメットまどか

まどか

『馬鹿な…！なぜだ、なぜ我らが…！うわああああ！！』

Hymn of the Penitent

景色が変わる。

いつの間にか、エクセリアは君達の元にいた。

クライヴ

「エクセリア！」

エクセリア

「クライヴ、退路を確保してくれ。…文字通り、最後の戦いだ」

霧が晴れると、その中で片膝をついているまどかを見つけることになる。

(※GMメモ：RP待機)

君達を認識したまどかは、憎悪の眼差しで君達を見る。

まどか

「…許さない…！その絆は、私にこそあるべきだったのに…！」

エクセリア

「私と同じなら、もう既に気付いているはずだ。『律にただ望まれた、下地なき救世主』であるということが。だからこそ世界に希ったんだ、必死で。そして、お前は恐れた。私が、私しか持たない物語を歩んでいることに。

私が弱さを知ったら、今度は生き延びるために自分に抗うのではないかと。

お前はただ逃げただけだ…。世界からも、人からも…」

(※GMメモ：RP待機)

エクセリアのその言葉に、まどかは怒り狂う。

まどか

「器如きが…、私を語ると…！？」

そう言って、彼女は浮かび上がる。多くの魔力が、そこに集まっていく。

閃光の後、そこには赤い外套を纏った彼女がいた。

まどか

「これで…全てを終わらせてあげよう」

この戦闘では、PC 達（実体）に加えてエクセリアも参加します。

敵：英傑・神城まどか

英傑まどか HP70%以下

まどか

「《ロベルタ》！」

エクセリア

「…ガルーダ！」

風がぶつかり合う。

(※GM メモ：場に相応しい RP 待機)

突き抜けたのは、エクセリアのガルーダの爪だった。

まどか

「のわっ…！？」

地面に落ちるまどか。滞空するエクセリア。

まどかは、更に雷を帯びた針を持つ。

まどか

「《ラトレイア》！」

エクセリア

「ラムウ！」

今度は雷が激突する。

(※GM メモ：場に相応しい RP 待機)

ラムウの杖がラトレシアの針を貫き、着弾した雷がまどかに伝播する。
着地したエクセリアは、そのまままどかのもとへ走っていく。

まどか

「《キャンデロロ》！」

エクセリア

「タイタン！」

リボンの拳と岩石の拳…それらがぶつかり合う。

(※GMメモ：場に相応しいRP待機)

拳の周囲の岩石がドリルのように回転し、まどかを貫く。

まどか

「打ち消したというのはか…！？」

英傑まどか HP50%以下

徐にまどかが浮かび上がり、手を広げる。

エクセリアも刀をしまい、手を構える。

まどか

「《クリームヒルト》！」

エクセリア

「バハムート！」

閃光が激突する。

暫くして、バハムートの光がクリームヒルトの無尽光を貫き、まどかを吹き飛ばす。

煙が晴れると、まどかは氷を複数個展開していた。

まどか

「《オクタヴィア》！」

エクセリア

「シヴァ！」

氷弾を避け、エクセリアが展開したセブンソードから氷が迸る。
しかし結末は単純で、氷の塊がまどかを突き上げ、墜落させる。

まどか

「《ホムリリィ》！」

エクセリア

「オーディン…！」

闇を帯びた刀と斬鉄剣が激突する。

鏑迫り合いを制したのは、エクセリアの斬鉄剣だった。

まどか

「私が…負ける…？いや、それはあり得ない…！私は希望であらねばならないんだ…！」

(※GMメモ：BGM「All as One」)

エクセリア

「まだ分からないのか。お前と私達は、何も変わらないということが…！」

英傑まどか HP30%以下

神城まどかの「救済の光」

まどか

「お前如きに…お前如きに負けられるかッ！！」

英傑まどか HP5%以下

まどかが青い翼を広げる。

まどか

「《イマジナリ・サジタリウス》！」

エクセリアもまた、翼を広げる。

金色の、3対の翼だ。

エクセリア

「…ぐうおおおおおおお…！アルテマ！！」

(※GMメモ：場に相応しいRP待機)

完全アルテマで怯ませた後、更にフェニックスの翼を広げる。
転生の炎だ。

まどか

「うわあああああ！」

エクセリアは、同情しつつも見つめるように言葉を紡ぐ。

エクセリア

「貴様は自分を、唯一の存在だと信じ疑ってこなかった。

だから、選べなかったんだ。律に刃向かい、己の意志で物語を描き出すことを。想いで、他者と共に紡がれていく路を…！」

まどか

「知ったような口の戯れ言を、やめろ…！」

(※GMメモ：RP待機)

エクセリア

「私は、想いを託された。そして、皆の想いに応えたい。『人が己の物語を築き上げられる場所』をつくるために、守るために。私達がこの世界で、自分の意志で生きていくために…！」

まどか

「私は…私は終われない…！私こそが終わりだ…！」

英傑まどか撃破

まどか

「クソツタレが！」

まどかの魔弾と、エクセリアの月光が激突する。

まどか

「この世界を“最後の幻想”にしてくれる…！」

エクセリア

「なら私は破滅という、“究極の幻想”を打ち破る！」

魔弾と投擲された月光、それらが激突する。魔弾を貫いて尚、減速することのない月光は、そのまままどかの胸元に大穴を開けた。

エクセリア

「言わせてもらうぞ！…これで、終わりだ！」

その拳は、まどかを過たず穿ち、そのまま吹き飛ばした。

成し遂げた者へ

まどかは、そのまま動かなくなっていた。

ホクトクラフト

『やはり、まどかでは力不足か』

そこへ、ホクトクラフトが現れる。

(※GMメモ：RP待機)

ホクトクラフト

『そう警戒するな。俺の意志に反して、物語が書き換わったことに気付いてな…』

警戒する君達を抑えて、エクセリアは言葉を口にする。

エクセリア

「それが人だ。その意味を分からずとも、私達は生きたいと願っている。不完全かもしれない。だからこそ、誰かと繋がりを求め、間違いを記しつつも紡いでいく。目の前に広がる、この世界に答えがあると信じて。

ただまっすぐに歩き続けるんだ…一歩、また一歩と」

(※GMメモ：RP待機)

そう言っていると、空間が揺れ、崩壊を開始する。クライヴたちに誘導されるままに、君達は元の世界に脱出することになる。

(※GMメモ：RP待機)

しかし、君達の後を、エクセリアが追ってくることはなかった。

「零の先へ」

深い闇の中で。

?????

「聞いて…感じて…考えて…」

エクセリアが目にしたのは、大きなクリスタル。

まだ終わっていなかったのか、と口走るかの如く、エクセリアは双刀を構える。

ヴェーネス

「ちょっと待ってください、そういうことじゃないです」

…シリアスがシリアルになる、とはよく言ったものだ。エクセリアが『クリスタル≡敵』と早とちりしたのを、白法衣姿のヴェーネスが止める。

エクセリア

「なんだ？まーた面倒事を押しつけようとしているのか？何度も言うが、私はお前の眷族になるつもりは一切ないぞ？」

ヴェーネス

「そうじゃない、そうじゃないんですエクセリア…」

未だにヴェーネスに敵意を向けるエクセリアだったが、場所を鑑みて大まかに察する。

エクセリア

「もう力がないから、お前が導け…そう言いたいんだな？」

ヴェーネス

「ええ…。だからこそ、あなたに力の一部を託します」

エクセリアの追想 ～The Reminiscence of Exellia NG+1 Finale 1～

(※GMメモ：RP待機)

君達が、エクセリアの安否を憂い、半ば焦燥しかけているころ。

漆黒の空が平常化し、残りは漆黒の大穴が、太陽になるのを待つだけになったころ。

その大穴さえ、消え去ろうとしていた。

(※GMメモ：RP待機)

しかし、逆行の中に…、飛翔する影を見つけることができた。

コズミック・キューサー・リズンだ。それが、君達の前に降り立ち、顕現を解く。

(※GMメモ：BGM「A New Beginning (FF16)」)

エクセリア

「ただいま」

第七霊災は終わり、第七星暦と呼ばれるべき時代へと突入していく。

そして、戦乱はまた別の領域へと移っていく…。

エンドロール

(※GMメモ：BGM「Find the Flame」)

Main Illustrator fun_mimi

Main Scenario Designer ho9tocraft

Main Game Master ho9tocraft

Sub Game Master logtera

--<Imported Contents>--

DARK SOULS, ELDEN RING, ARMORED CORE: (C) 1994-2025 FromSoftware, Inc. All Rights Reserved.

遊戯王 OCG: (C) Konami Digital Entertainment

Master of Epic -The ResonanceAge Universe-: (C) MOE K.K. (C) Konami Digital Entertainment 株式会社 MOE 及び株式会社コナミデジタルエンタテインメントの著作権を侵害する行為は禁止されています。

FINAL FANTASY XIV DAWNTRAIL, FINAL FANTASY XVI: (C) SQUARE ENIX

--<Super Thanks>--

ゆとシートII,ゆとチャ Adv.: (C) 2011-2025 ゆとらいず工房 All Rights Reserved.

ソード・ワールド 2.0/2.5: (C) Group SNE / KADOKAWA

And you.

報酬

経験点

このシナリオに経験点報酬はありません（Patch 2.0 最終回シナリオ）。

資金

このシナリオに資金報酬はありません（Patch 2.0 最終回シナリオ）。

名誉点

このシナリオに名誉点報酬はありません（Patch 2.0 最終回シナリオ）。

成長回数

このシナリオに成長回数報酬はありません（Patch 2.0 最終回シナリオ）。

その他

- ・ 武具投影：魂振装備セット（染色不可）
- ・ 武具投影：アビスリンカー装備セット（染色不可）
- ・ 武具投影：ノクターナル装備セット（染色不可）